

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD 2020

金型展2020

出展案内

Die & Mold Asia 2020

2020年

4月15日(水) > 18日(土)

10:00 > 17:00 ※ただし最終日は
16:00まで

インテックス大阪

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102

■ 主催 / 一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪

■ 運営 / インターモールド振興会

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15

(株)テレビ大阪エクスプロ内 TEL: 06-6944-9911

<http://intermold.jp>

併
催
展

金属プレス加工技術展
2020

■ 主催 / 一般社団法人日本金属プレス工業協会

INTERMOLD 2020

金型展2020

モノづくりの原点に あらためて注目

この展示会では、最先端の金型技術・情報を発信し、「モノづくり」に関連する多くの皆様とのビジネスマッチングを促進します。製造業界の抱える共通課題を、みんなで解決する場として、金型業界関係者はもちろん自動車、自動車部品、電子機器関連業界からも多くの来場者が集まります。注目を集める航空機、医療・薬品、食品関連業界関係者に向けた情報発信も行い、異業種・異分野との連動を続けていきます。



主な出展物

- 金型製造技術(工作機械、放電加工、切削・研削、仕上げ加工、周辺装置)
- ロボット、自動化装置、省力化装置
- 切削工具
- 機械工具、研磨、砥石
- ツーリング・工具保持具、治具
- IoTソリューション、AI
- 金型設計
- CAD/CAM/CAE
- 測定器、計測器
- 試作・モデリング
- 金型、成形サンプル
- 金型材料、鋼材、金型部品
- 成形材料
- 精密仕上げ、バリ取り、研磨加工
- 洗浄、補修、メンテナンス
- 熱処理、表面処理、表面改質
- 油剤、ケミカル製品
- 生産管理システム
- 各種部品加工技術など
- 3Dプリンター、アディティブマニュファクチャリング(金属積層造形、樹脂積層造形 他)
- 各種成形加工(金属プレス加工、プラスチック成形、ゴム成形、ガラス成形、鍛造、鋳造、ダイキャスト)

主な来場者

- 金型メーカー、成形加工メーカー、金型・成形兼業、部品加工メーカー、商社
- プレス金型、鍛造金型、鋳造金型、ダイキャスト金型、ガラス金型、プラスチック金型、ゴム金型、ブロー金型、粉末冶金金型ほか
- 経営・経営企画、購買、営業・販売、研究・開発、設計、製造、生産技術、生産管理、品質管理、情報システム、マーケティング、総務・経理
- 自動車・自動車部品関連、半導体・電子機器関連、家電・通信機器関連、食品・医療・バイオ関連、商社関連、航空・宇宙関連、文具、玩具、建設・建材、研究・教育、公社・官公庁

併催特別企画

各種専門フェアを併催し、関連業界や異業種分野

鍛造加工技術フェア

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア

航空機部品製造技術フェア

工場環境・設備ソリューションフェア

金属プレス加工技術展 2020

日本の基幹産業である モノづくりを支える 「素形材産業・金属プレス産業」

モノづくりの競争力の源泉となる優れた技術と信頼性を有する素形材産業「金属プレス産業」に向けて最新の金型開発、設計～金型製造～プレス加工の一貫したソリューションを提案します。

金属プレス加工技術展では、併催する素形材関連展示会と連動し、最先端の加工ソリューションを提案し、金型、金属プレス加工事業者とのビジネスマッチングを実現させます。



主な出展物

- プレス加工機
(サーボプレス、機械プレス、油圧プレス、トランスファープレス、ファインブランピング、深絞りプレス、粉末成形プレス、冷・温・熱間鍛造プレスなど)
- 周辺機器
(トランスファーシステム、アンコイラー、レベラー、フィーダー、安全装置、その他関連機器)
- ロボット・自動化システム
- プレス金型・プレス金型部品
- 各種金属プレス加工品・成形サンプル
- プレス加工事業者による技術PR

主な来場者

- 自動車・自動車部品関連、半導体・電子機器関連、家電・通信機器関連、食品・医療・バイオ関連、商社関連、航空・宇宙関連、文具、玩具、建設・建材、研究・教育、公社・官公庁
- 金型メーカー、成形加工メーカー、金型・成形兼業、部品加工メーカー、商社
- プレス金型・鍛造金型・鋳造金型・ダイカスト金型・ガラス金型・プラスチック金型・ゴム金型・ブロー金型・粉末冶金金型ほか
- 経営・経営企画、購買、営業・販売、研究・開発、設計、製造、生産技術、生産管理、品質管理、情報システム、マーケティング、総務・経理

のご紹介

とのビジネスマッチングを促進します。

自動車部品製造技術フェア

熱処理・表面処理フェア

3Dプリンティングフォーラム

NEW IoT/AI/センサー活用シンポジウム
守る技術/破る概念/離れて創造

2019年 開催実績 (東京)

開催データ

開催概要

名称	INTERMOLD 2019 (第30回 金型加工技術展) / 金型展2019	金属プレス加工技術展2019
会期	2019年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00(最終日は~16:00)	
会場	東京ビッグサイト 青海展示棟(〒135-0064 東京都江東区青海1-2-33 ほか)	
出展規模	462社・団体 983小間	

来場者数

■ インターモールド **32,879人**
■ 金属プレス加工技術展 **4,494人**
■ 金型展 **4,285人**
■ VIP **927人**
42,585人

来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	北陸地区	中部地区	中国・四国地区	海外
0.33%	2.55%	14.20%	1.55%	4.09%
0.44%	3.19%	12.82%	1.95%	3.99%
0.11%	2.68%	12.26%	1.58%	4.55%
東北地区	関東地区	近畿地区	九州・沖縄地区	不明
3.19%	66.63%	6.18%	1.21%	0.07%
3.77%	67.20%	5.50%	1.14%	0.00%
2.79%	69.25%	5.67%	1.11%	0.00%

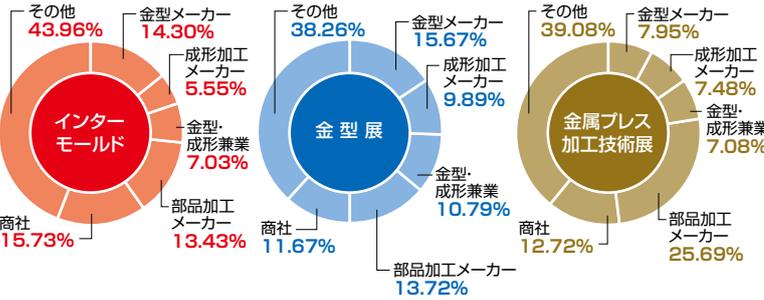
海外来場者の地域

合計**1,720人**(3展合計)

韓国、中国、台湾、UAE、アメリカ、イタリア、インド、インドネシア、エジプト、オーストラリア、オーストリア、ガーナ、カメルーン、シンガポール、スイス、タイ、チェコ、ドイツ、トルコ、ネパール、パキスタン、フィリピン、ベトナム、ペルー、ポルトガル、マレーシア、メキシコ

来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



併催企画(一部抜粋)

- 基調講演 『「日本のモノづくり」~世界に誇る「強い現場」づくり~』
住友電気工業株式会社 副社長 生産技術本部長、自動車事業本部長 西田 光男 氏
- 特別講演会 「自動車産業のモジュール化とシステム化による開発、製造の変化」
一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏
- 特別講演・セミナー
自動車部品・航空機部品関連セミナー、3Dプリンター関連セミナー
精密仕上げ・バリ取り・研磨加工関連セミナー、協賛団体関連セミナー

分野属性①

※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り

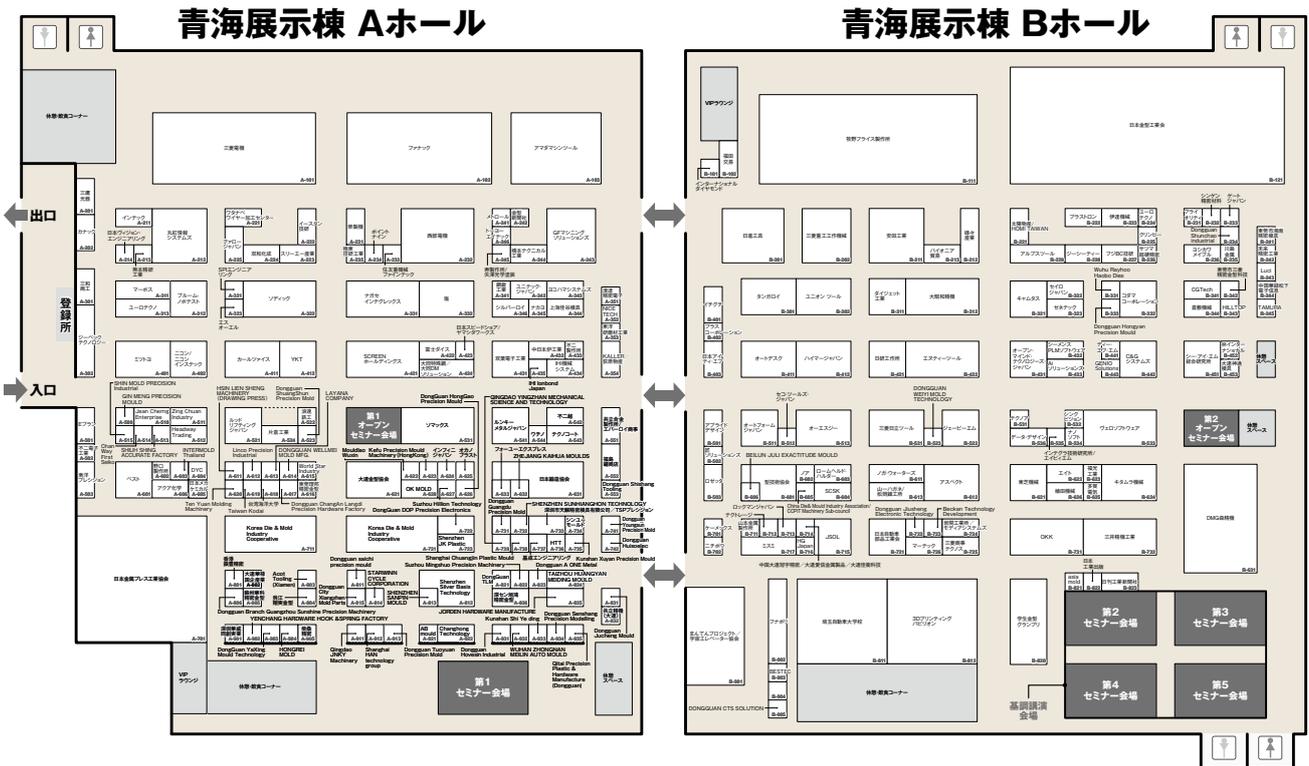
プレス金型	鍛造金型	鋳造金型	ダイカスト金型	ガラス金型
36.09%	13.93%	12.41%	15.38%	4.23%
41.59%	11.46%	9.41%	12.46%	2.75%
67.05%	17.75%	10.17%	11.15%	1.78%
プラスチック金型	ゴム金型	ブロー金型	粉末冶金金型	その他
39.72%	8.25%	4.75%	5.45%	34.35%
39.48%	9.40%	5.11%	4.78%	22.38%
19.33%	6.06%	2.76%	4.78%	25.12%

分野属性②

※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り

自動車・自動車部品関連	半導体・電子機器関連	家電・通信機器関連	食品・医療・バイオ関連
48.19%	25.36%	21.39%	12.44%
50.95%	22.68%	25.16%	14.11%
50.80%	23.07%	20.53%	8.79%
商社関連	航空・宇宙関連	文具	玩具
12.55%	8.90%	3.00%	3.14%
7.63%	5.63%	3.92%	3.50%
8.02%	5.15%	2.04%	1.62%
建設・建材	研究・教育	公社・官公庁	その他
6.87%	4.47%	2.02%	20.59%
10.05%	3.59%	1.63%	15.84%
13.69%	2.58%	1.58%	16.05%

会場レイアウト / 東京ビッグサイト(2019年)



2018年 開催実績(大阪)

開催データ

開催概要

名称	INTERMOLD 2018(第29回 金型加工技術展) / 金型展2018	金属プレス加工技術展2018
会期	2018年4月18日(水)~21日(土) 10:00~17:00(最終日は~16:00)	
会場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)	
出展規模	380社・団体 881小間	

■ **来場者数** | ■ インターモールド **31,077人** ■ 金属プレス加工技術展 **6,130人**
44,179人 | ■ 金型展 **6,186人** ■ VIP **786人**

来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	北陸地区	中部地区	中国・四国地区	海外
0.13%	2.82%	12.12%	9.00%	4.23%
0.17%	3.35%	12.88%	7.03%	3.57%
0.18%	1.66%	12.36%	6.09%	1.70%
東北地区	関東地区	近畿地区	九州・沖縄地区	不明
0.67%	8.33%	60.83%	1.85%	0.03%
0.50%	6.64%	63.63%	2.23%	0.01%
0.36%	6.32%	69.84%	1.48%	0.02%

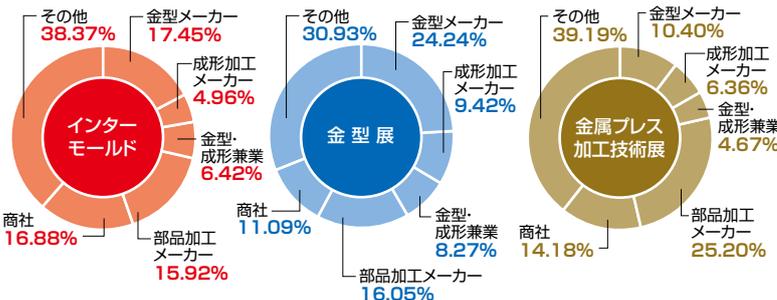
海外来場者の地域

合計**1,639人**(3展合計)

韓国、中国、台湾、UAE、アメリカ、イタリア、インド、インドネシア、エジプト、オーストラリア、ガーナ、カメルーン、シンガポール、スイス、タイ、チエコ、ドイツ、トルコ、ネパール、パキスタン、フィリピン、ベトナム、ペルー、ポルトガル、マレーシア、メキシコ

来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



併催企画(一部抜粋)

● **基調講演**『ダイハツ流コンパクトカーづくりの本質と進化(深化) ~経営者として学んだこと、これからへの想い~』
 ダイハツ工業株式会社 取締役会長 三井 正則 氏

● **特別講演会**『自動車生産の最新事情と将来を探る』
 東京大学名誉教授 中川 威雄 氏

特別講演・セミナー

自動車部品・航空機部品関連セミナー、3Dプリンター関連セミナー
 精密仕上げ・バリ取り・研磨加工関連セミナー、協賛団体関連セミナー

分野属性①

※下記数字は回答数を表示
 ※複数回答有り

プレス金型	鍛造金型	鋳造金型	ダイカスト金型	ガラス金型
35.52%	14.53%	10.86%	14.28%	3.50%
39.24%	13.71%	10.93%	10.43%	2.23%
62.78%	17.30%	9.91%	11.26%	2.11%
プラスチック金型	ゴム金型	ブロー金型	粉末冶金金型	その他
33.03%	7.85%	4.27%	5.07%	36.21%
35.89%	6.86%	4.01%	4.01%	21.07%
19.23%	6.77%	3.50%	4.13%	26.77%

分野属性②

※下記数字は回答数を表示
 ※複数回答有り

自動車・自動車部品関連	半導体・電子機器関連	家電・通信機器関連	食品・医療・バイオ関連
50.67%	22.91%	19.63%	10.70%
54.84%	18.72%	22.12%	14.26%
50.71%	20.94%	21.12%	8.21%
商社関連	航空・宇宙関連	文具	玩具
13.05%	9.36%	2.57%	2.22%
8.14%	4.24%	2.84%	1.39%
11.34%	5.65%	1.98%	1.52%
建設・建材	研究・教育	公社・官公庁	その他
4.46%	4.39%	1.82%	23.35%
9.81%	3.62%	2.40%	17.83%
14.85%	2.78%	1.93%	18.26%

会場レイアウト / インテックス大阪(2018年)



開催概要 / 出展料金 / 申込方法

開催概要

名称	INTERMOLD 2020(第31回金型加工技術展) / 金型展2020	金属プレス加工技術展2020
会期	2020年4月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで	2020年4月15日(水)~18日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	インテックス大阪(〒559-0034大阪市住之江区南港北1-5-102)	インテックス大阪(〒559-0034大阪市住之江区南港北1-5-102)
主催	一般社団法人日本金型工業会、テレビ大阪	一般社団法人日本金属プレス工業協会
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展2020(主催:一般社団法人日本金属プレス工業協会)	INTERMOLD 2020(第31回金型加工技術展) / 金型展2020(主催:一般社団法人日本金型工業会、テレビ大阪)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、大阪府、大阪市、独立行政法人日本貿易振興機構、大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社(順不同 / 申請予定)	
協賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同 / 申請予定)	一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般社団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本リブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人天田財団、公益社団法人金型技術振興財団(順不同 / 申請予定)

出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
会員	300,000円(出展料金)+消費税	372,000円(出展料金)+消費税
賛助会員	320,000円(出展料金)+消費税	392,000円(出展料金)+消費税
※正会員・賛助会員価格は主催団体の会員のみ適用		
一般	350,000円(出展料金)+消費税	422,000円(出展料金)+消費税
※一般出展者には、早期申込割引制度があります。詳しくはHPをご参照ください。		

※2020年4月開催の当展示会出展料金は、お申込時期に関わらず消費税10%が適用されます。

角小間指定料

50,000円+消費税(1・2小間の申込者のみ対象)

早期割引

30,000円+消費税/小間

※2019年10月31日までに申込の一般出展者に限り早期割引が適用されます。
※会員・賛助会員価格のご出展は早期割引が適用されません。

小間仕様

サイズ/間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m²)
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限りです)

小間設備内容

Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラペット、カーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※Bタイプに含まれる1kWまでの電気使用料を含んでいます。
※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込方法

1 下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。
① <https://www.intermold.jp/application/>

なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。
出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。
インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

〈重要〉重量物展示、および展示内容制限に関して

重量物を展示予定の場合は、申込の際に必ず「予定あり」とチェックして下さい。
また、展示会場での「危険物品の持ち込み数量制限」により、加工油剤(切削・放電など)を含む危険物・可燃性固体・液体類の展示、放電加工機または工作機械内蔵油の展示などに制限が設けられる場合がございます。
出展を予定される場合は必ずこちらのチェックをお願いいたします。

2 出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

4 出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込む場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

5 申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込み後にご案内する「出展者専用ページ(Web)」にて共同出展者名をご登録ください。

申込締切日

2019年12月20日(金)

※ただし、満小間になり次第締切となります。

支払期日

請求書発行日の翌月末

○出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。
○出展申込手続き完了後、事務局受理日以降の出展申込の取消は出来ません。

※事務局からの請求により、出展料金を指定の銀行口座にお振込みいただけます。

出展対象

- 工作機械
マシニングセンター、ターニングセンター、ドリリングセンター、各種研削盤、各種立削り盤、各種フライス盤、各種放電加工機、各種仕上げ機、各種複合加工機、各種旋盤、各種ボール盤、各種ぐり盤、モジュラユニット・専用機、自動組立機、特殊加工機械(レーザー加工機・電解加工機など)、金型自動磨き装置、その他
- 工作機器
工作物保持具、工具保持具、付属品、部分品、付属機械(位置決めテーブル、切削処理装置、給油潤滑装置)、その他
- 特殊鋼工具・超硬工具・ダイヤモンド工具
工具材料、高速度鋼工具、超硬工具、ダイヤモンド及びCBN工具、サーメット工具、セラミック工具、その他機械工具
- 研削砥石・研磨材
- 精密測定器・光学測定機・試験器
ノギス、マイクロメーター、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、ゲージ、三次元測定機器、形状・あらし測定機器、自動精密測定機器、投影機、金属顕微鏡、試験機器、その他
- プレス機械
サーボプレス、液圧プレス、機械プレス、ベンディングマシン、剪断機、鍛造機・装置、線材加工機、各種塑性加工機、その他
- プラスチック加工機械
各種射出成形機、真空成形機、ブロー成形機、真空成型機、圧縮成形機、熱成形機、発泡成形機、押出機、押出成形装置、遠心成形装置、その他
- プラスチック加工機械周辺機器
および原材料・副資材など
成形機械部品・付属装置、試験機・測定機、計器・コントローラ、二次加工機器、ロボット(取出機・インサート装置など)、原材料・副資材、成形サンプル(製品・半製品)、その他
- 機械系・金型用 CAD/CAM/CAEシステム
- 造形システム(ラピッドプロトタイプングシステム)
- 試作・モデリング関連
- FA関連機器・装置、NC装置、自動プログラミング装置
- 生産管理システム
- 各種金型
プレス用、鍛造用、粉末冶金用、鋳造用、ダイカスト用、プラスチック用、ゴム用、ガラス用、窯業用など
- 成形サンプル
- 試作金型
- 各種研究機関・工業会・組合など
- 金型材、金型部品、金型加工システム、金型表面処理、その他関連製品
- 金型周辺機器
金型温度調節機、金型自動交換装置、金型内ガス抜き装置、金型反転機、金型冷却装置、ホットランナ装置、モールドベース、金型監視装置、金型補修機器、その他
- IoTソリューション、AI、自動化関連
- 金型メンテナンス関連
- 図書・文献・資料

テクニカル・ワークショップ／オープンセミナー開催のご案内

プレゼンテーションセミナー（有料）

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術発表」「新製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース（有料）を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込の際にセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出いただけます。

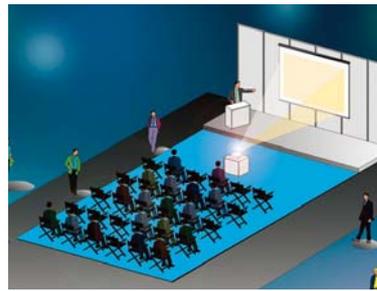


テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

会場	インテックス大阪 会議室または会場内特設会場
定員	50~100名程度 ※スクール形式
開講料	1時間／85,000円（税別）

※プログラムは、事務局にて調整します。



オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

会場	インテックス大阪 展示場内特設会場
定員	約30名（座席設置数。但し、立ち見も可能です）
開講料	45分／50,000円（税別）

時間延長は出来ません。

※複数のセッションを開講することも可能です。（複数開講値引き有り）
※プログラムは、事務局にて調整します。

テクニカル・ワークショップ 前回開講実績

ブルーム・ノボテスト株式会社

「ハイエンドレーザ計測器LC50-DIGILOGの紹介」
営業部 営業技術チーム リーダー 高村 亮氏

オーエスジー株式会社

「金型革命!!」
加工技術グループ 今泉 悦史氏

カールツァイス株式会社

「METRO TOMを用いた樹脂成形品向け測定・検査ソリューションのご案内」
テクニカルセールス X-Ray 遠藤 廉氏

日進工具株式会社

「微細・精密金型の高精度加工を実現する加工技術提案」
開発部 研究開発課 課長 遠藤 孝政氏

ユニオン ツール株式会社

「高硬度材の高効率加工を実現する最新エンドミルについて」
技術本部 工具技術部 エンドミル工具開発課 課長 大崎 英樹氏

株式会社アマダマシンツール

「自動化・効率化をさらに向上した新シリーズ「UP」による研削加工機能の紹介」
研削技術部 研削実証加工GR グループリーダー 三谷 知範氏

オートフォームジャパン株式会社

「ロバストスプリングバック見込み補正手法とシミュレーションベースドトライアウトによる金型玉成回数の削減」
技術サービス部 部長 鈴木 渉氏

「分析的工程改善（SPI）がもたらす大幅な材料削減とコストダウン」
技術サービス部 第2課 アプリケーション エンジニア 山本 貴行氏

「プレス成形シミュレーションにおける最新技術のご紹介～最適化・順送・精度向上のためのユースケース～」
技術サービス部 第2課 シニア アプリケーション エンジニア 今井 洋徳氏

ダイジェット工業株式会社

「高硬度材 フ 攻略 セヨ!!」
技術部 技術室 切削工具開発課 早水 拓也氏

匠ソリューションズ株式会社

「ものづくりIoTソリューション ワイヤレス温度計測システム「TWINDS-T」の機能と事例紹介」
Solution Section Expert Engineer 浦本 久伸氏

三菱電機株式会社

「自動化・AI・IoT」と「超高精度・高速」加工でひらくものづくり新時代～三菱放電加工機 最新技術のご紹介～
名古屋製作所 放電製造部

株式会社牧野フライス製作所

「段取り替えゼロ」
営業本部 国内営業部 金型プロジェクトセールス課 課長 黒崎 一成氏

株式会社ジェービーエム

「加工業に於ける精密レーザー加工技術の可能性」
エンジニアプロジェクト 部長 前田 弥生氏

GFマシニングソリューションズ株式会社

「GFマシニングソリューションズが提案するアデティブ・マニファクチャリングの加工技術」
Additive Manufacturing Business Development Asia Head Mr. Guy Ofek

セコ・ツールズ・ジャパン株式会社

「時代が求める高速加工・生産能力における工具選定と加工技術提案」
加工技術部 アシスタントマネージャー 杉山 晴康氏

オープンセミナー 前回開講実績（抜粋）

シンクビション株式会社

「現場の実情」に合った工程管理ソリューション事業部 マネージャー 地曳 淳氏

株式会社橋本テクニカル工業

「ナノクラッシュ付注水装置「異次元くん」による研削加工の生産性アップ」
代表取締役 橋本 直幸氏

コダマコーポレーション株式会社

「TOPProgressiによるプレス金型設計・製作の効率化事例」
小金 佑介氏

「最新CAD/CAM活用セミナー」

小金 佑介氏

「世界最速金型CAD TopSolid'Moldによるプラスチック金型設計」

小金 佑介氏

上海佳谷模具有限公司

「弊社ブースの案内及び弊社が得意とする金型の紹介」
総経理 呉 雪琴氏

株式会社ユーロテック

「アリコナ社製非接触三次元測定機を用いた革新的な工具、金型測定」
営業チーム 藤田 篤氏

株式会社IHI Ionbond Japan

「IHI Ionbond の金型向けコーティングソリューション」
代表取締役 綾目 吉彦氏

株式会社山一ハガネ

「ダイカスト金型の最適化」
AM BU 取締役 小栗 有志氏

エスオーエル株式会社

「高精度寸法測定を実現するX線CT装置TomoScopeのご紹介」
営業部 営業グループ 佐藤 万里江氏

ブルーム・ノボテスト株式会社

「金型が加工機上で簡単に計測できるソフトウェアのご紹介」
技術・サービス プロダクトマネージャー 森本 靖久氏

DMG森精機株式会社

「DMG森精機における金型加工に対する取り組み」
R&Dカンパニー レーザ光学部 部長 近藤 昌樹氏

バルステック工業株式会社

「残留応力測定装置の原理と測定事例」
営業部営業2課 主任 増井 貴氏

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

「切削加工シミュレーションを活用した加工改善事例」
科学システム本部 CAEソリューション営業部 材料・生産技術営業課 江渡 寿郎氏



主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出席料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに出席料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出席料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
出展申込日～2019年12月20日	出席料金の10%
2019年12月21日～2020年1月6日	出席料金の50%
2020年1月7日～2020年1月31日	出席料金の75%
2020年2月1日以降	出席料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出席料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2020年1月31日(金)までに出席料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2020年4月14日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出席料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾・実演に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) 展示ブース内の実演において、本展示会に出展していない企業の機械・製品を使用することは禁止いたします。

(3) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更へ同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(4) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出席料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてはその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出席料金より既発生費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。